

# 四国・中国・九州と文化財と歴史の跡を訪ねて 松山―大三島―廣島とめぐる晩秋の旅

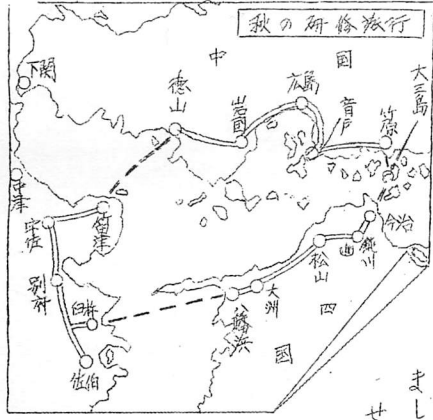
主催 佐伯史談会

佐伯史談会は、今秋は海を越えてまず伊予路を北上し、まず松山城下に子規や虚子の文学碑をたずね、次の日は今治から大三島にわたり、大山秋神社に参拝して、おびただしい国宝・重要文化財の存観します。

次の日は広島市に原爆の跡を訪い、平和を望むことがいかに大切であるか、原爆資料館で二度とくり返してはならないことを、この眼で見つめて、たしかめて、今も生きている現代史の何ページを学ぼうではありませんか。

今度は、三日間とも海を渡ります。豊後水道・瀬戸内海・瀬防灘、いずれも戦乱や交易の歴史の流れの中で、私どもの先祖古来の生活と、深い交渉を持ちつづけて来ています。相携えて出かけ

ましよう。会員・会友誘い合せてご参加下さい。



**日時**  
十一月二十一日  
十一月二十二日  
十一月二十三日  
(三泊三日)

初日は日曜、三日目は  
勤労感謝の日、何とか  
都合をつけようではあり  
ませんか。

**乗物**  
大分バス  
大型観光バス使用

## 旅行日程

**第一日** 十一月二十一日(日曜) 午前六時 大手前出發

コース 大手前―番五―桐木―植松―野津―白井(五ノリ)

八幡浜―大洲(昼食)―松山―鈍川温泉(宿泊)

見学地 大洲城址、松山市内子規堂、白碑、石手守貞、

宿泊所 後援県越前郡至利町鈍川温泉 玉川荘(所管)

**第二日** 十一月二十二日(月曜)

コース 鈍川温泉―今治港(汽船)―大三島宮浦港

―大山秋神社参拝―宮野浦港―竹原港

(バス)音戸瀬戸公園(宿泊)

見学地 大山秋神社宝物館、その他

宿泊所 呉市音戸瀬戸公園(音戸のソラ)

**第三日** 十一月二十二日(火曜)

コース 音戸瀬戸公園―玄野原爆記念碑―山后園

―錦帯橋(昼食)―徳山(エリポート)―

竹田平蔵―宇佐―別府―佐伯(帰着)

見学地 原爆資料館 錦帯橋 (午後八時)

## 旅行会費

一人当り 総額 二一、〇〇〇円 (前級ごなく旅館で)

内訳 バス・フェリー・汽船等交通関係 九、二五〇円

旅館二泊、昼食料三回 計一、〇〇〇円

入園、入館料等 七、五〇〇円

## 参加申込

既に旅行参加の申込受付開始―すでに十三名 受付す又  
史談会員・家族、知友、一般の順に優先受付  
定員を名で切る。但し直前差支、旅行中止の方があり、毎  
年因る。世話の方確実なところをお願いします。

申込先 (佐伯史談会事務局) 電話 佐伯局(3) 四四二番

(以上)